



全校種

特別支援教育

全学年

「先生、忘れないで。」～入院中の「不安」を軽減する、支援ガイド～

入院中の子どもと保護者の思い



子ども

入院当初に友だちとの**連絡が途切れて**、
ずっと**後悔**している

入院中に進級したから、**戻るクラスが**
決まなくて、**心配**

先生からの連絡がないと**忘れられてしまった**
のかもと思うこともあります…

忙しい先生に色々**お願いするのは申し訳ない**
気がして、**籍もないですし**…



保護者

子どもや保護者たちは…
先生や友だちとの**関係が途切れる不安**や
支援を求めることへの遠慮の気持ちを抱いている

「何をすればいい？」の答えは裏面に

負担ゼロから始める、繋がる支援の4ステップ

Step 0:居場所を守る(環境整備)

- ・児童・生徒の机、ロッカー、下駄箱を残す。
- ・学級の掲示物等に名前を残す。

Step 1:学校の情報・様子を届ける

- ・これまで同様、配布物や学級通信を渡せるようにする。
- ・ICTを活用した情報提供の検討、継続。

Step 2:保護者と繋がる

- ・電話や対面等で定期的に保護者と連絡をとる。

Step 3:本人と繋がる

- ・オンラインで朝の会や授業に短時間参加する。
- ・一時外泊中に面会する。

※取り組みやすいと思われるものから順に示しましたが、Stepを飛ばしたり、部分的に行ったり、学校の実情に合わせて取り組んで頂ければ幸いです。

チームで支援しましょう！

担任だけでなく、教育相談C0や管理職と協力して支援を行いましょう。

【教育相談C0】

病院のSWや病院内の
特別支援学校(学級)との連携

【管理職】

入院中に進級した場合の
クラス編成や連絡窓口の指定等

※詳細は、総合教育センターwebサイト、長期研究員 研究報告(R7)をご覧ください。